

地域とともに進める幼小中一貫教育

(小) 加太駅のイベント
で加太の鯛の唄を披露



(中) 春日神社の絵馬奉納



(小) 春日神社への
獅子舞奉納



(幼) 加太消防署見学



(小) 海苔づくり見学



(小) 加太漁港での釣り体験



主な幼小中交流活動

加太中学校

「地域の魅力」を社会に発信する力を育成し地域と連携・協働した学校行事や学習を通して生徒の課題解決や表現力を養う取り組みを行っています。

学習発表会



加太っ子
スポーツ祭



小中交流

部活動
体験入部



幼小中交流



幼小中合同避難訓練



幼小中合同研修会

幼中交流



職場体験



家庭科連携



加太小学校

幼稚園や中学校との合同行事をはじめ、職員同士の交流、学校施設の共有等、立地条件を生かし日々の教育活動に取り組んでいます。地域との交流も盛んに行っています。

幼小合同魚つかみ体験



幼小合同加太っ子文化祭



幼小交流

小学校教員による英語あそび



加太幼稚園

子供たちの主体的な活動と一人一人の「楽しいな」「やってみたいな」の気持ちを大切に保育をすすめています。地域の豊かな自然環境を生かし、五感を通した直接体験を多く取り入れています。

幼小合同加太っ子スポーツ祭



幼小授業交流 (小1・全園児)



～和歌山市教育委員会より～

加太中学校区は、令和4年度から本市で唯一、児童生徒や保護者の方が希望する場合、市内のどこからでも就学ができる「小規模特認校制度」を導入している校区です。

令和6年度から加太地域の特色をいかした新たなプロジェクトとして、学校(園)と和歌山市教育委員会が協力し合い、学びの連続性を重視した幼・小・中一貫教育の実施について、その在り方や教育活動について検討し、取組を始めました。

幼稚園舎と小・中学校校舎の3施設が隣接する配置にあり、また小規模校ならではの校種間の連携が図りやすいことから、これまでの「幼・小・中連携教育」からステップアップした「幼・小・中一貫教育」を新たな学校の魅力向上の取組として実践することにより、今後、より一層の特色ある教育活動の充実と小規模特認校制度の利用者増につながるものと考えます。

【一貫教育に期待する効果】

- 進学時の不安が和らぐなど「小1プロブレム」や「中1ギャップ」の解消
- 小規模校ならではの異学年や地域の方々との交流により、子供の精神的な発達や個性の伸長、豊かな人間性・社会性の醸成
- 共通の「目指す子供像」のビジョンや教育目標を保護者、地域と共有、連携しながら、それらを実現させることにより、学校・家庭・地域間の一層の相互理解や信頼関係の深まり
- 異校種間の教職員同士の連携の深まり

和歌山市教育委員会 お問い合わせ先：073-435-1135 (教育政策課)

